

／ きっと、みつかる ／

びゅー あいさい

2022.002

INDEX

- 01-02 愛西市を彩る花々
- 03-04 東海広場を楽しむ方法
- 05-08 行ってみたい、地域の銘店
- 09-10 愛西市の史跡

#ビュートとあいさい



Flowers that color Aisai City

愛西市を彩る花々



愛知県は全国でも有数の 花きの一大生産地

愛知県は、花きの産出額全国1位を誇る日本一の花の産地で、「花の王国あいち」とも言われています。

1962年から現在まで連続日本一の花の産出額を誇り、全国シェアは15%を超えています。そんな愛知県の中でも花菖蒲やカラー、花蓮といった特徴のある花の生産が盛んな愛西市の花農家や花にスポットをあててみました。



花菖蒲の出荷は5月下旬から
6月に出荷の最盛期を迎える

愛西市早尾町で3代に渡り、花の生産を 行う、花農家の鈴木さんに聞きました。

花菖蒲はつぼみから一週間で開花します。あまり知られていませんが、一回花が咲き、花部分を切り取ると2番花が咲き2度楽しめる珍しい花です。ここで花の栽培を始めてから約13年目で、祖父の代から三代目になります。この早尾地区は愛西市の中でも有数の花菖蒲の生産地で全国でも1、2を争う生産量を誇ります。また良質なカラーの生産が多いことでも知られています。





仏炎苞(ぶつえんほう)

カラーはサトイモ科サンテアスキア属で原産国は南アフリカ。赤、ピンク、オレンジ、黄、白、紫、緑、茶、黒、複色など花色も豊富で、一般に花びらと呼ばれる部分は、仏炎苞(ぶつえんほう)という葉が変化したもので大きな花びらを1枚巻いたような独特の形をしています。その神秘的でエレガントな姿が人気の花です。

カラー全般の花言葉

「乙女のしとやかさ」「清純」「華麗なる美」

花菖蒲の生け花

花菖蒲は端午の節句にショウブを尚武・勝負にあてはめて男の子の成長を祝う行事に欠かせない花です。燕子花の女性らしいし華やかな姿と対照的に男らしい凛々しい花姿に活けあげます。細く長い茎の美しさも魅力の花で、上品な佇まいが素敵な花です。



花菖蒲全般の花言葉

「信頼」「情熱」「嬉しい知らせ」「あなたを信じる」「優しい心」「優しさ」「伝言」「心意気」「優雅」



春の閘門



秋の閘門

船頭平閘門

明治時代に木曽、長良、揖斐の三川が分流され、水上交通が盛んであった当時、木曽川と長良川を船で行き交うことができるように設けられたのがこの閘門。現在使用されているものは数少なく、国の重要文化財に指定されています。船頭平河川公園の春の桜、秋の紅葉も見所の一つ。



治水の恩人
ヨハネス・デ・レーケ像

季節の
花見
スポット



初夏から8月中旬まで咲き誇る蓮田の蓮花



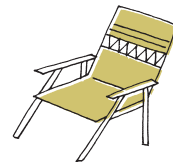
桜の開花時期には大勢の花見客で賑わう相ノ川の桜並木



KISO SANSEN PARK

国営木曽三川公園

東海広場



大勢が遊べる芝生の一万人大広場と バーベキュー広場が大人気

河川敷に整備した芝生を利用して多目的に楽しめる公園で、木曽川右岸の西エリアと、木曽川左岸の東エリアに大きく分かれます。西エリアには、大人数向けの広大なバーベキュー場をはじめ、一万人大広場やスポーツ広場、多目的に使用できる芝生広場の大きく4つのエリアがあります。大きな駐車場も完備しており、各エリアでの各種イベント(小規模～大規模まで)の開催も可能です。

東エリアには、充実した18ホールのパークゴルフ場をはじめ、少年用サッカーグラウンド、家族・少人数向けバーベキュー場があり楽しめます。



バーベキュー広場は、宿泊のキャンプはできませんが、広々としていて、バーベキュー・デイキャンプが楽しめます。名古屋からアクセスもよく、長島ICから約10分。岐阜方面からも木曽川又は、長良川の堤防を走ればあっという間に公園へ到着。公園内にはトイレが設置され、予約不要で利用できます。バーベキュー利用の際は、焚き火、薪の使用はできません。洗い場がない為、食材はすぐ使用できる状態で持ってくるのがオススメです。また利用にあたっては、ゴミは持ち帰るなどの基本マナーを守って楽しみましょう。



View aisai

03

道の駅「立田ふれあいの里」



BBQの食材調達は近くの道の駅「立田ふれあいの里」で。新鮮な地元の産直野菜がお値打ち価格で豊富に販売されています。



旬の食材を用意して自然の中で料理して楽しむことは、アウトドアBBQの一番の醍醐味です。愛西市産の新鮮野菜の美味しさをぜひお試しください。



入園料	無 料
開園時間	4月1日～6月30日 9:00～17:00 7月1日～8月31日 9:00～18:00 9月1日～11月30日 9:00～17:00 12月1日～2月末日 9:00～16:30 3月1日～3月31日 9:00～17:00

休園日
毎月第2月曜日 (休日の場合は直後の平日) ※8月は第4月曜日 12月31日、1月1日

詳しくは国営木曽三川公園(東海広場)HPをご覧ください。
<https://www.kisosansenkoen.jp>

右記のQRコードでアクセス➡



れんこんiプロジェクト



愛西市の特産品れんこんを使用したメニューを提供するお店を認定。れんこんiメニュー認定店14店舗が一体となり地域を盛り上げています。



行ってみたい、地域の銘店

Chakasenka Hinata

茶菓専科 ひなた



「ひなた」って、どんなお店ですか？

●お店を始めたきっかけは？

開業前は夫婦とも現在とは違う仕事をしていました。夫の実家が「十数年続く「あさなま」という饅頭を作る和菓子屋で、その商品を使ったコラボレーション企画で何か新しい事ができないかと考えました。私が日本茶のインストラクターであることから、東京オリンピックに合わせて企画を計画していましたが、オリンピックの延期もあり計画は中止。別の形で若い方に和菓子や日本茶の美味しさを広めて行きたいとの思いから現在のお店が誕生しました。

●お店の特徴とおすすめメニューは？

現在、厳選したこだわりのお茶を4社から仕入れています。お茶は地域によって好みがあり、この地域は深蒸しが好まれますが、それとは違った様々な美味しさをご提供してお茶の美味しさをもっと知っていただきたいと思っています。デザートは抹茶を使ったメニューが中心で、スタッフと相談して新しさとともに納得のいくメニューをご提供しています。

●地元の特産品のレンコンを使ったメニューは？

色々試行錯誤しましたが、レンコンの加工難度が高く添加物を使わないというこだわりから、現在は「レンコン大福」に落ち着いています。お客さんには大変ご好評をいただいておりますが、収穫される時期やレンコンの品種の特性から、安定した美味しさを保つには苦労があります。

●今後、新しいメニューの開発は？

栗の季節ですので、「栗茶ワッフル」とう商品を季節限定メニューとして計画しています。（※この取材は秋に行われました）

●仕事のやりがいやこだわりはありますか？

仕事は大変な面も多いですが、商売柄、人とのご縁がとても大切だと思っています。色々な方々から様々なお話を聞き、自分が成長するためのエネルギーをいただいていると思っています。

●愛西市への思いは？

自然豊かで住みやすい町だと思います。この地域で若い世代の方に日本文化の良さを伝え、癒しの空間を提供して行きたいと思っています。この仕事を続けるとともに、お茶の美味しさを子どもたちにも、もっと色々なところで伝えて行きたいと思っています。



〒496-8013 愛知県愛西市見越町前田190-1

TEL 0567-25-0669

営業時間 8:30~17:00

定休日 火曜日

<https://www.cafe-hinata.shop/>



行ってみたい、地域の銘店

Japanese style coffee shop HANA AKARI

和風喫茶 花あかり。

花あかり



〒496-0905 愛知県愛西市北一色町東田面86-1
TEL 0567-24-2265
営業時間 7:00~18:00
(モーニング)7:00~11:00
(ランチ)11:30~ 定休日 月曜日
<https://hana-akari-cafe.com/>



「花あかり」って、どんなお店ですか？

●お店を始めたきっかけは？

一宮市で友人が開発したわらび餅を提供する喫茶店「町家かふえ 一宮店」を開業。その後、稲沢市で国府宮店もオープンし愛知県を中心に多店舗展開の目標をもちながら地元で愛される喫茶店をめざしてきました。

●お店の特徴とおすすめメニューは？

和風レトロモダンな雰囲気を演出してゆっくりとくつろげる空間をご提供しております。おすすめメニューはお店の看板メニューでもある昔ながらの味わいで人気の「わらび餅」です。

●地元の特産品でもあるレンコンを使ったメニューの特徴は？

レンコンの蓮粉を練りこんだわらび餅で、もちもち、やわらか、フワトロの食感が特徴です。また期間限定ランチメニューでも地元でレンコンを使ったメニューをご提供させていただいています。

●今後、新たなメニューなどの開発計画は？

日本全国の様々な場所での出店経験で触発されたり刺激も受け、少しずつですがパティシエと共同で和菓子和洋菓子のコラボメニューの開発を計画しています。

●お店を営む中で嬉しかったことは？

全国各地での出店の影響から、様々な地域から直接の問い合わせがあり、当店のわらび餅が評価され支持されていると感じることが大変嬉しいです。広く多くの方に賞味していただきたいのですが、当店では、わらび餅の製造に当たって保存料を使用しておりませんので品質管理の上でもネット販売は行っておりません。やはり本当に美味しいさを実感していただくために、出来立てのわらび餅をお店に来て食べていただきたいです。

●愛西市への期待とメッセージ

地元の飲食店にもっと活気が出るよう、他府県からのお客様が呼び込めるようにもっと街おこしに力を入れていただきたいです。愛の文字がつく街として、もっと地元への愛を感じる街になるといいと思います。



「フォーシーズン」って、どんなお店ですか？

●お店を始めたきっかけとお店の特徴は？

10年前にフードコートへ出店のお話をいただき、多数のお客様が来店されるショッピングセンターで、少しでも多くのお客様のご要望にお応えし、喜んでいただけるようメニューを開発しました。メイン商品はクレープですが、スイーツ・軽食・コーヒー等のドリンクなど多種多様です。織田信長の生誕地である勝幡という土地柄、信長関連のメニュー開発と情報発信も少しずつ進めてきました。

●お店の人気メニューは？

信長あいさんさんバーガーが、大変ご好評をいただいております。れんこんの断面が織田家の木瓜紋に似ていることから、地元特産品のれんこんのつくねを挟んでいます。このメニューの開発当初から「おいしい」と話題で、性別を問わず幅広い年齢層の方に興味を持っていただき、ご来店いただいております。

●今後、新しいメニュー開発の計画などはありますか？

フォーシーズンの店名の由来でもある、四季を通した「地元産の旬の食材」を使ったメニューを提供していきたいと考えています。

●愛西市はどんなところ？

名古屋のベッドタウンでもあり、都会に近いが自然も多い生活環境に恵まれた地域だと思います。農業も盛んで近郊の方には、新鮮な地元の特産品に興味を持っていただき、遠方の方にも織田信長の生誕地など魅力のある愛西市にお越しいただきたいです。



御城印販売店

そばを練りこんだ生地を使った人気の「信長あいさんさんガレット」の販売は事前のご予約が必要です。また、人気の「勝幡城」の御城印の販売も行っております。



MEGAドン・キホーテUNY勝幡店内
〒496 - 8001
愛知県愛西市勝幡町弁才天2283-60
TEL 0567 - 28 - 1100
年中無休 営業時間9:00から20:00
ラストオーダー19:00

行ってみたい、地域の銘店

KYABETSU TEI

キャベツ亭



〒496-0907 愛知県愛西市稲葉町江頭137-3

TEL 0567-25-9918

営業時間 11:00~14:00(L.O. 13:45)

17:00~21:00(L.O. 20:30)

定休日 毎週木曜日 第1金曜日

<http://kyabetsutei.com/>



「キャベツ亭」って、どんなお店ですか？

●お店を始めたきっかけは？

お好み焼きが好きで、いろいろな方に食べていただけたらと、愛西市に引っ越してきた事を契機にこの場所で始めました。地域密着を大切にお店を始めて30年になります。レンコン入りのお好み焼きが珍しいことから、地元の方にとどまらず遠方から、お客様もご来店いただけます。

●お店の特徴とおすすめメニューは？

お好み焼きがメインメニューですが、チヂミやモダン焼き、もんじゃ焼き、焼きそば、ご飯ものやおつまみなど豊富なメニューをご用意しております。人気メニューはお好み焼きのミックス焼き(肉・イカ・エビ・ホタテ入り)や肉玉焼きです。最近ではもんじゃ焼きも人気の定番メニューとなっています。

●レンコン入りのお好み焼きを考案したきっかけや、お客様の反応は？

商工会や観光協会のイベントに参加する事がきっかけで地域の特産物であるレンコンを使ったメニューを考案しました。季節限定のメニューですが一人でも多くの方にこのメニューの美味しさをご提供できたらと思っています。お客様には「美味しい」と喜んで食べていただいています。

●今後、新たなメニューなどの開発計画は？

お客様のアンケートから、広島焼きや焼きそばのバリエーションを増やしてみてもとの声もいただいております。また、レンコンを使った他のメニューも考案したいと思っています。愛西市の特産であるイチゴを使ったデザートやスイーツのようなお好み焼きメニューにもチャレンジしてみたいです。

●お店を続けてきて嬉しかった事は？

お客様に「ありがとう、おいしかった」と声をかけていただけることが何より嬉しいです。

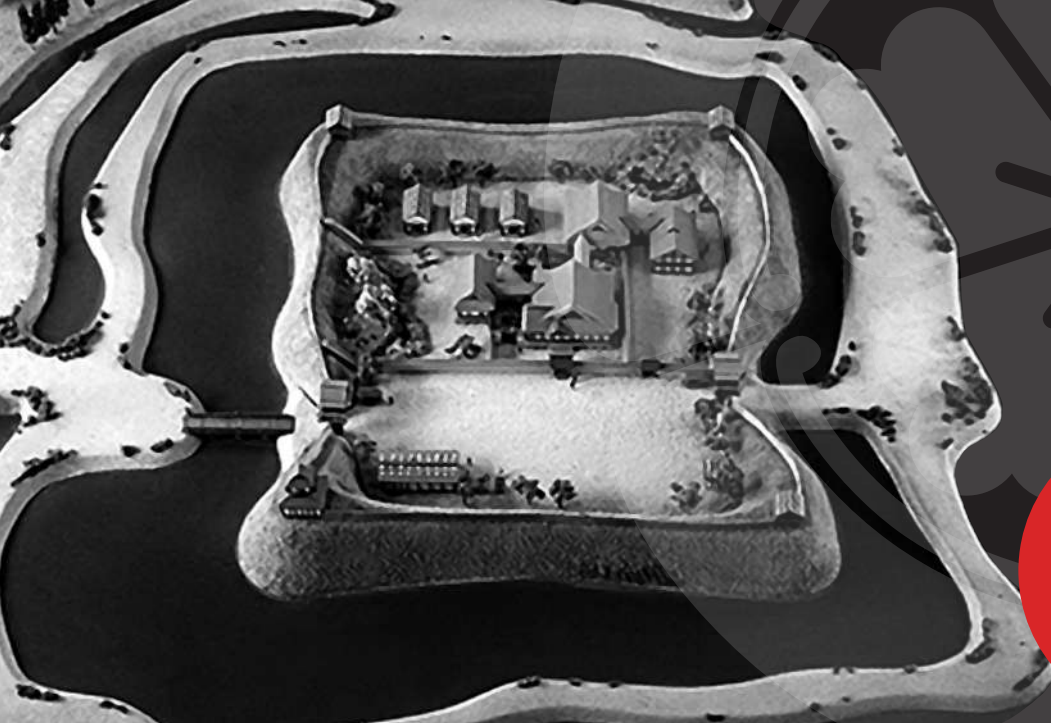
●愛西市に対する思いやメッセージはありますか？

この場所で30年も商売を続けてこられて感謝の気持ちしかありません。



愛西市の史跡

織田信長生誕の地をめぐる



勝幡城跡の石碑



織田信長親子像

①勝幡城跡

勝幡城は織田信長生誕の地として近年注目を浴びています。信長の祖父である織田信定によって築城され、信長の父である織田信秀が那古野城に移るまで、織田家の拠点となりました。また天文3年(1534年)5月に信長がこの城で生まれました。

現在では、勝幡駅前に勝幡城のジオラマ、信長親子像が設置され、また、御城印も販売されるなど人気の観光スポットとして近隣からの観光客が多く訪れるようになっています。

アクセス情報 名鉄勝幡駅から徒歩約15分

愛西市内

御城印販売場所

稲沢市内

■ 愛西市観光協会
(定休日:木曜日)

愛西市森川町井桁西27
道の駅立田ふれあいの里構内
東側建物商工会館内
TEL 0567 - 55 - 9993

■ フォーシーズン
(無休)

愛西市勝幡町弁才天2283 - 60
MEGAドン・キホーテUNY勝幡店内

■ 稲沢市観光協会
(定休日:土曜日・日曜日・祝日)

稲沢市朝府町15 - 12
TEL 0587 - 22 - 1414

■ JA愛知西産直広場一色下方店
(定休日:水曜日)

稲沢市一色下方町218 - 1

■ サロンド太陽(美容室)
(定休日:月曜日・火曜日)

稲沢市平和町城之内91(勝幡城跡近く)



勝幡城跡御城印

【販売価格】
1枚300円(税込み)



愛西市森川町 富岡神社

アクセス情報

名鉄佐屋駅から徒歩約25分
(立田ふれあいの里付近)

②古(小)木江城跡

織田信長の弟・織田彦七郎信興が居城したとされる城です。信長と一向衆との戦いである長島一向一揆の際、この城に一揆衆が攻め込み、元亀元年(1570年)11月21日に信興は自害した。信興の最後には諸説あり、櫓に登って自害したほか、江戸時代の村の言い伝えでは城外に討って出たとされます。現在、城があったと伝わる周辺は農地などになっており、遺構は残されていません。



愛西市指定史跡

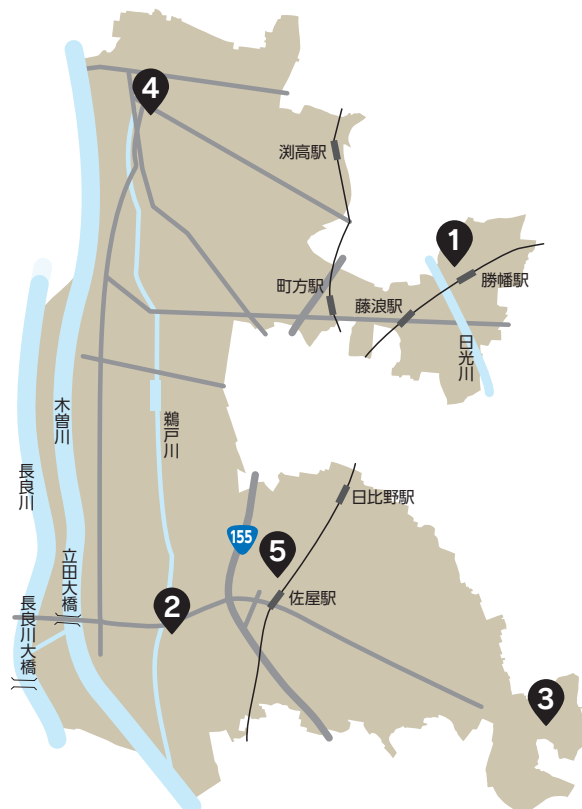
愛西市大野町

アクセス情報

JR永和駅から徒歩約15分

③大野城址

大野城は戦国時代、織田信雄の家臣、佐久間正勝(信栄)により蟹江城の支城として築かれました。天正12年(1584年)4月に秀吉対家康の「小牧・長久手の戦い」が起き、この戦に連動して「蟹江合戦」がこの地域でありました。大野城を守っていた山口重政は、母を人質に取られながらも徳川方に味方して敵を撃破、徳川の天下取りの基礎をひらきました。昭和54年(1980年)に城跡に碑が建てられた。



①勝幡城跡

②古木江城跡

③大野城址(愛西市指定史跡)

④マルジマ・コロンブスの碑(愛西市指定歴史資料)

⑤水鶏塚(愛西市指定史跡)



愛西市指定歴史資料

北米移民の先駆者マルジマ・コロンブスの碑
愛西市元赤目町

アクセス情報

名鉄渚高駅から徒歩約40分
(八開中学校付近)

④マルジマ・コロンブスの碑

マルジマ・コロンブスこと山田芳男(安政3年生まれ)によって愛知北米移民の端緒が開かれました。明治～大正にかけて海部地域を中心に北米移民がブームとなり、その恩顧を受けた人達が彼の功績を称えるため、大正14年に碑を建立しました。愛西市では、現在でも移民した方の子孫と交流がもたれています。

⑤水鶏塚(くいなづか)

元禄7年(1694年)、俳聖松尾芭蕉が、江戸から故郷伊賀の国への帰郷の途中、佐屋の門人宅に滞在した折に「水鶏鳴くと人のいへばや佐屋泊」と句を読んだとされています。この句碑は、その場に同席した俳人達が、享保20年(1735年)5月12日に芭蕉の遺徳をしのんで建てられたといわれています。

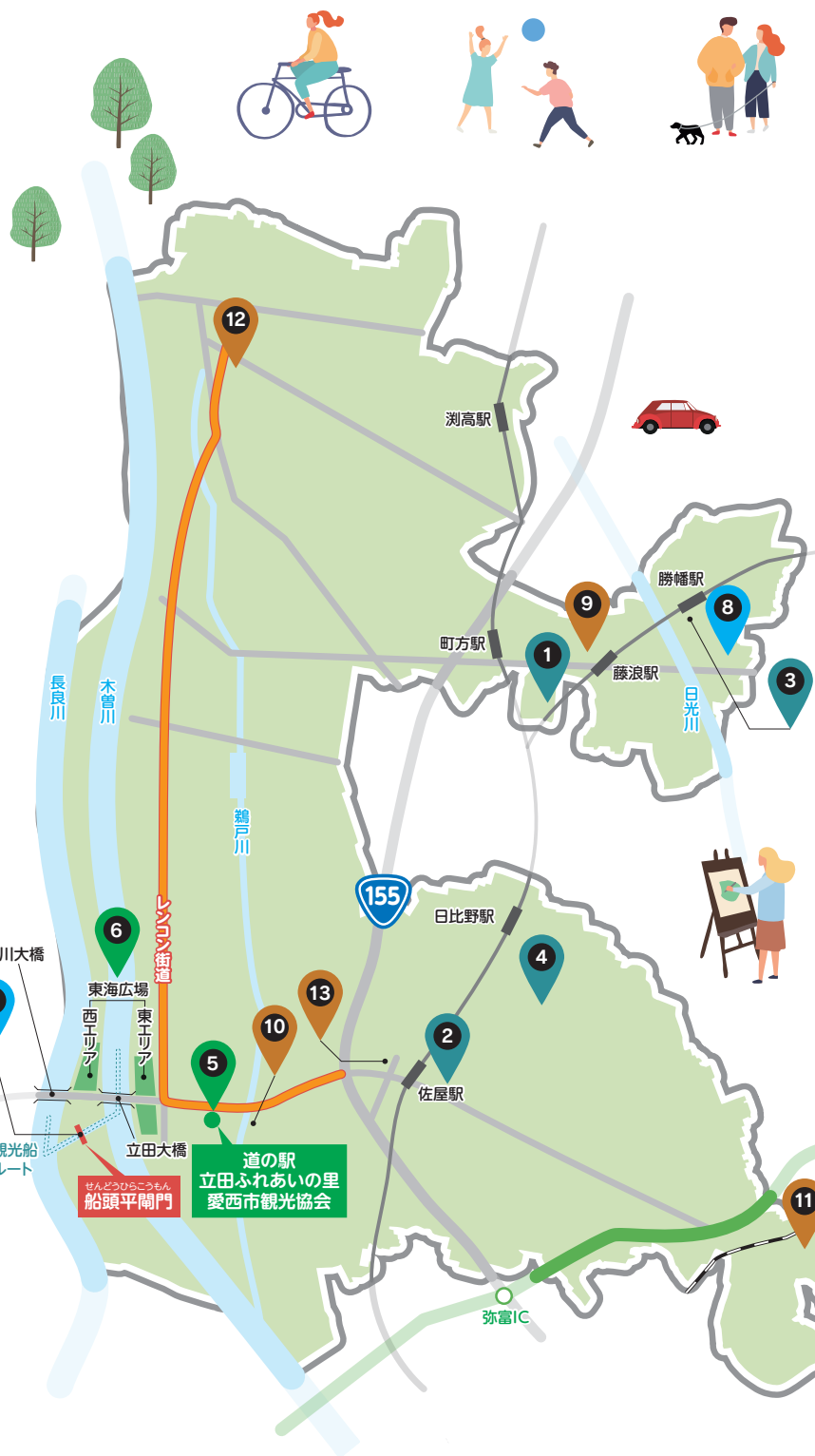


愛西市指定史跡

愛西市佐屋町宅地

アクセス情報

名鉄佐屋駅から徒歩約10分



①茶菓専科 ひなた

〒496-8013
愛知県愛西市見越町前田190-1
TEL 0567-25-0669

②和風喫茶 花あかり。

〒496-0905
愛知県愛西市北一色町東田面86-1
TEL 0567-24-2265

③フォーシーズンズ

〒496-8001
愛知県愛西市勝幡町升才天2283-60
TEL 0567-28-1100
MEGAドン・キホーテUNY勝幡店内

④キャベツ亭

〒496-0907
愛知県愛西市稲葉町江頭137-3
TEL 0567-25-9918

⑤道の駅「立田ふれあいの里」 ⑥国営木曽三川公園東海広場

⑦船頭平閘門 ⑧相ノ川桜並木 ⑨勝幡城跡 ⑩古木江城跡

⑪大野城址 ⑫マルジマ・コロンブスの碑 ⑬水鶏塚(くいなづか)



愛西市観光協会の
ホームページはこちら



愛西市観光協会 URL <http://www.aisaikankou.jp>

※本誌内容の無断転載を禁止します

